

『将来に夢や目標を持ってがんばっている生徒が多い』 10.11.17

～規則正しい生活を送り、予習をしている生徒も多いが、復習を中心とした家庭学習には課題も～

(学習の基盤となる活動・習慣について)

(生活習慣)

図 1

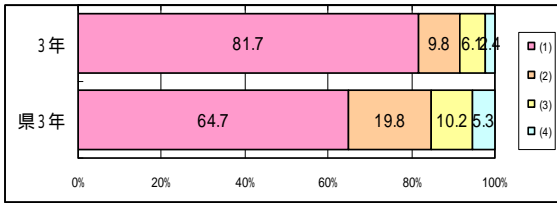
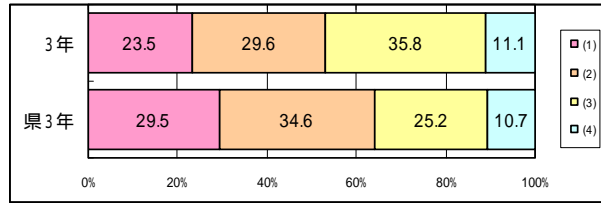


図 2



- ・学校に持って行くものを、前日かその日のうちに確かめている生徒が県を17%上回っている。(図1)
- ・学校の出来事について話をしている生徒の割合が県と比べても低いことは気になる点である。(図2)

(学習習慣)

図 3

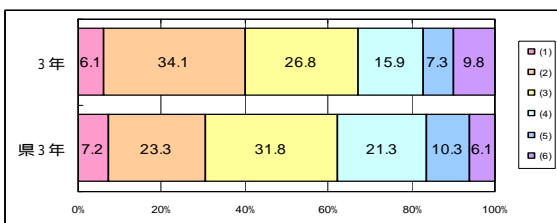


図 5

図 4

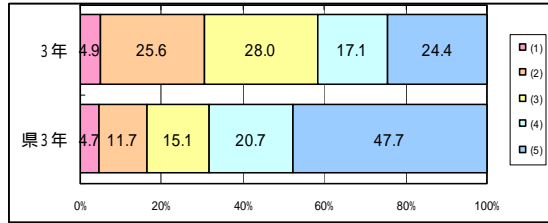
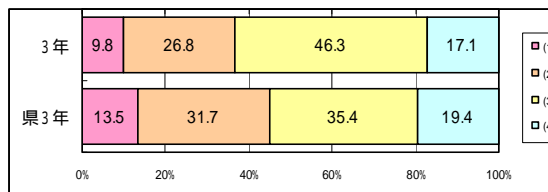
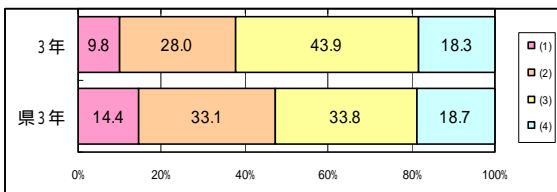


図 6



- ・学校の授業時間以外に普段1日あたりどれぐらいの時間、勉強するかの問いに対し、2時間以上行うと答えた生徒の割合が県を10%以上上回り、4割の生徒が2時間以上継続して学習を続けていることがわかる。(図3) 土日などの学校が休みの日については、県と同様な傾向が見られ、2時間以上学習している生徒の割合が30%前後に減少している点については、部活動との兼ね合いが大きいと思われる。
- ・昼休みや放課後、学校が休みの日に、本を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館へ行く割合が高い。また、ほとんどいかない、全くいかないと答える生徒の割合が県に比べ20%も少ないことから、本校の生徒はよくメディアセンターや公民館の図書室などを利用し、読書を行う機会も多いことがわかる。(図4)
- ・しかし、学校の授業の復習をしている、どちらかといえばしていると答えた生徒が県に比べると約10%下回っており、復習が不十分であることが学力と関係していることがわかる。(図5)
- ・苦手な教科の学習をしていないと答える生徒も県を10%下回っている。(図6) 毎日2時間以上勉強を続ける生徒も割合は高いものの、苦手な教科の復習が不十分であり、学力の定着と密接な関係があると思われる。

(規範意識・自尊感情)

(規範意識)

図 7

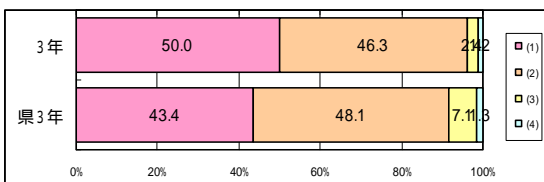
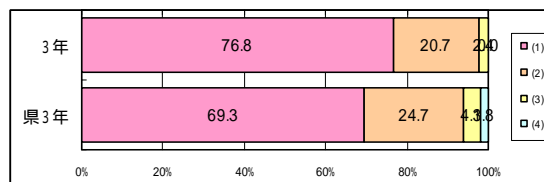


図 8



- ・学校の規則を守っていると答える生徒の割合が高く、規範意識が高い生徒が半数以上である。(図7)
- ・人の気持ちが分かる人間になりたいと思う生徒の割合も高く、県を10%上回る結果であった。(図8)

(自尊感情) 図9

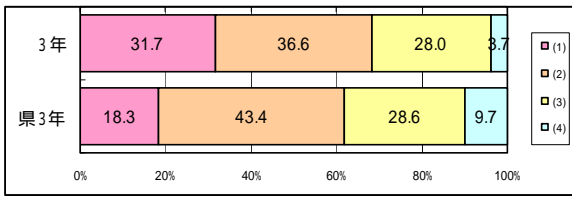
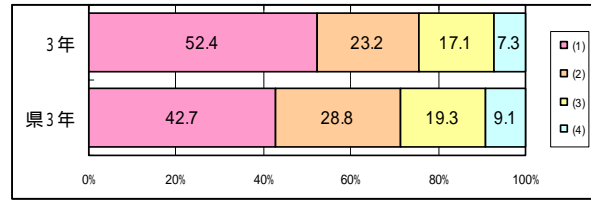


図10



- ・自分に良いところがあると思う生徒の割合が高く、県を13%上回る結果であった。(図9)
  - ・将来の夢や目標を持っていると答えた生徒の割合も高く、県を10%も上回っている。(図10)
- これらの結果から自分には良いところがあり、目標を持って普段の学校生活を送る生徒が多いことがわかり、Q Uテストの学級生活満足群の生徒が全国平均よりもかなり上回っている結果にもつながる。

(学習に対する関心・意欲・態度)

図11

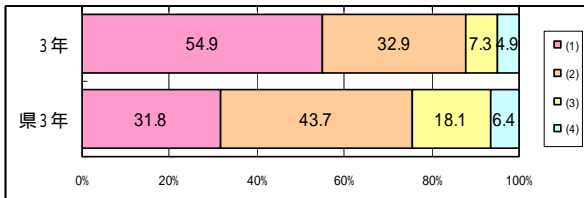
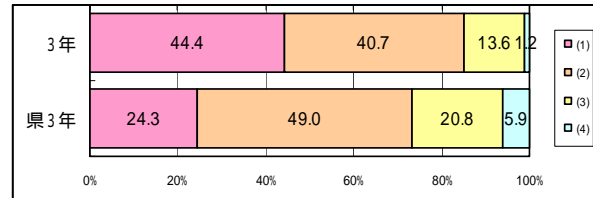


図12



- ・「総合的な学習の時間」の勉強は好きと答える生徒の割合が高く、県を22%上回った。(図11)また「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思う生徒の割合も県を20%上回り、生徒にとって本校が取り組んでいる「総合的な学習の時間」が有意義な活動になっていることがうかがえる。(図12)

図13

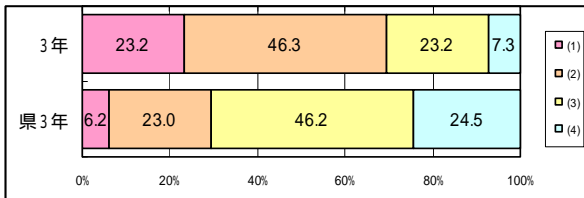
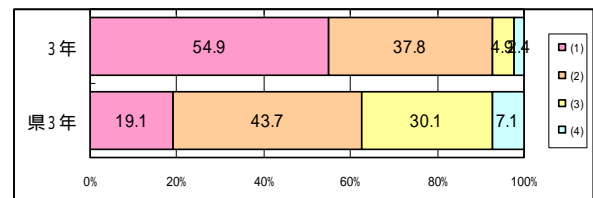


図14



- ・普段の授業では、本やインターネットを使ってグループで調べる活動をよく行っていると思う生徒の割合も約70%と多く、県の割合を40%近くも上回っている。(図13)普段の授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていると思う生徒の割合も県に比べ、約35%も上回っている。(図14)授業にも開発的なかかわりで一人ひとりの生徒に対して指導を行っている結果が現れている。

図15

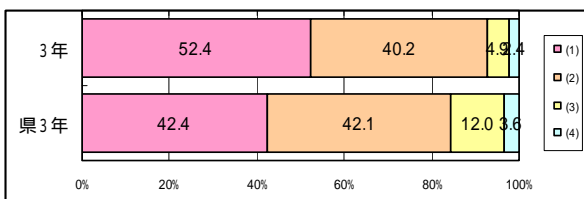
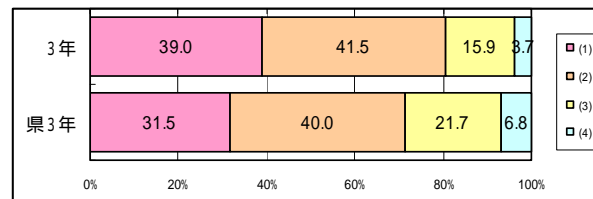


図16



- ・国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと考えている生徒の割合が県と比べ、10%高い。(図15)また、数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えると答えた生徒の割合も高く80%を超え、県を大きく上回った。(図16)国語や数学の授業で学習していることが将来に結びついていると感じている生徒が比較的多いことがわかる。
- ・「金泉授業」を校内研のテーマとし、「学び合い」授業や生徒指導の3機能を活かした授業を実践してきた結果が現れてきている。さらに安定した学力の定着につながるよう工夫・改善していきたい。